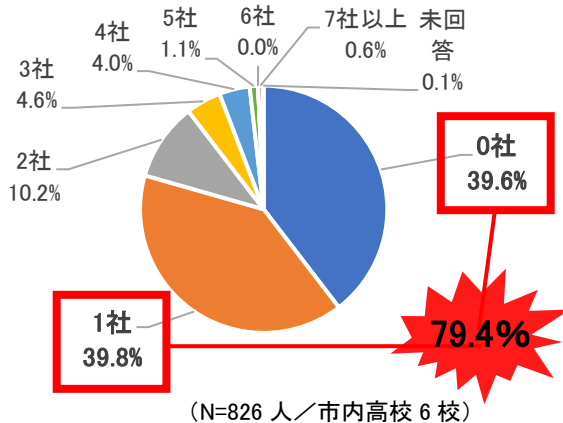


高校生の地元企業の認知度の現状！

Q.あなたが知っている静岡市内に本社がある企業を記入してください。

※2022年度 高校生向けキャリア形成支援事業（主催：静岡市商業労政課/受託者：静岡商工会議所）にて取得



結果

約8割の高校生が、静岡市内にある企業を0~1社しか答えることができなかった

高校生は静岡市内にある地元企業をほとんど知らないことが判明

●発行実績「静岡で働こう。2023」（昨年度発行のもの）

静岡市内高校出身の 卒業生 約10,000人（配布卒業年は高校による）

静岡市内の 高校生 約14,000人（配布学年は高校による）

その他 県内・外の大学・専門学校 147校のキャリアセンター

●活用例

高校によっては、キャリア授業の中で情報誌を活用してくださっています。

A 高校：2年生のキャリア形成支援事業

67名の高校2年生が「静岡で働こう。」を活用し、「自分と社会を知る」ための自己探求・企業研究ワークを行いました。このワークをとおして、生徒自身の強みやこだわりを発見し、企業研究を通じて自分の強みを活かせる場を考えました。



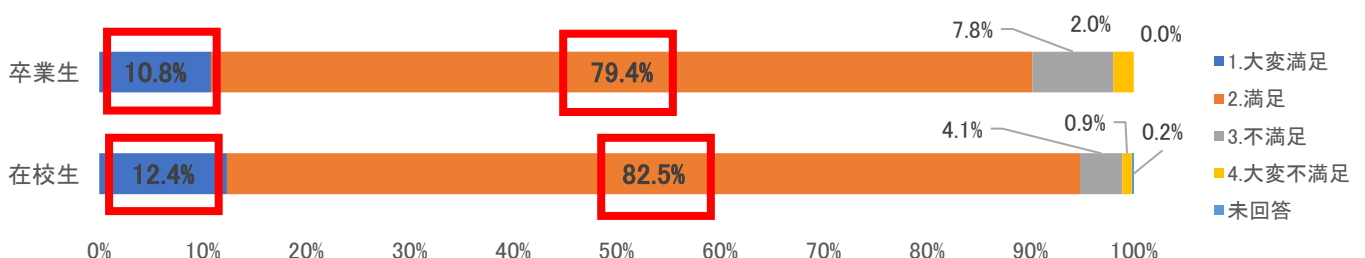
B 高校：1年生のキャリア形成支援事業

160名の高校1年生が「自分を知る」「社会を知る」ための自己探求・企業研究ワークを行いました。アンケートでは「自分のなりたい職業以外の職業も見ること、視野が広がった」「色々な仕事の価値を知ることができた」等の声を聞くことができた。



●在校生・卒業生 読者アンケート

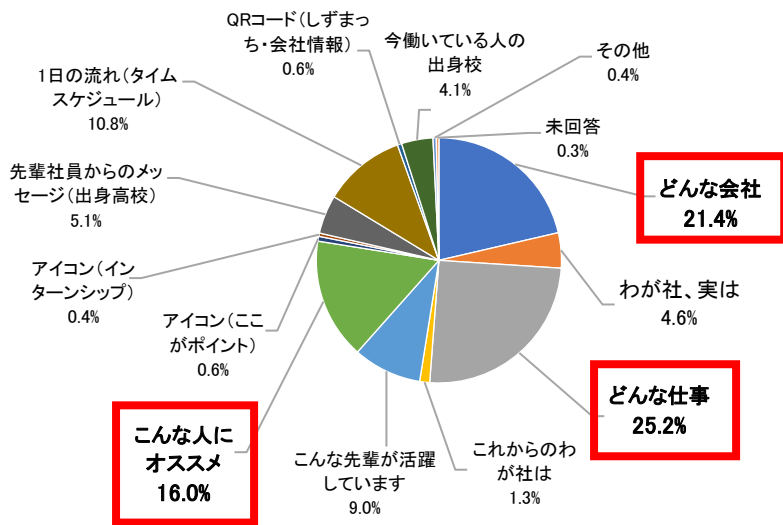
Q.就職支援情報誌を読んだ満足度（在校生 n=4412） / （卒業生 n=102）



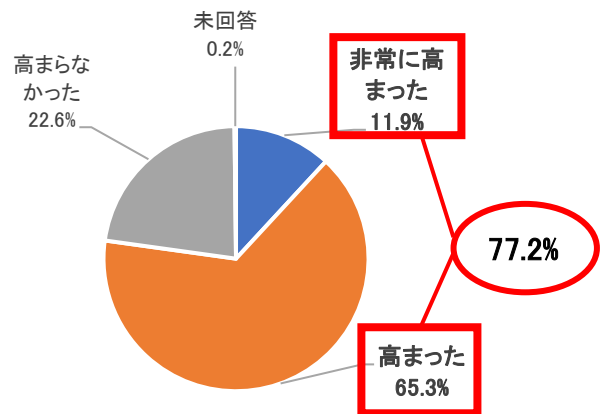
・在校生、卒業生共に「大変満足」「満足」は合わせて9割を超えている。

・「不満足」の理由としては、自身の興味のある業種が少ないことが理由に多く上がっている。

Q.企業紹介ページにおいて、どの項目が一番参考になりましたか。(1つのみ)



Q.「静岡で働こう。2023」を読んで、静岡で働いてみたいという気持ちは高まりましたか？



企業紹介の中で在校生が1番参考になった項目は「どんな会社」続いて「どんな仕事」「こんな人にオススメ」が続いた。

●在校生読者アンケート(感想)

- ・「わが社、実は」の項目が企業の意外な一面を知れて面白かった。
- ・1つ1つの企業について細かく情報が書かれており、大変静岡での就職に興味を持ちました。
- ・進路を考える上で、良い教材になったと思う。
- ・こんな人にオススメなど、わかりやすくまとめてあり、静岡で働くのもいいなと思えました。
- ・静岡県内で働くということにマイナスなイメージを持っていましたが、少し良い方に見方が変わった気がします。
- ・どんな人が活躍しているか載っていて、静岡で働くことのイメージが付きやすかった。
- ・知らない企業がたくさんあって、とても興味が出ました。
- ・先輩の活躍やこんな人にオススメなど、考える上で役立つ情報がたくさん載っており参考になった。
- ・静岡の魅力をよく知れたと思った。企業についてくわしく知れて面白かった。
- ・その会社の目標やどんな会社か知れてよかった。
- ・たくさんの企業のことが載っていたから比べて見ることができるし、1日のスケジュールとかで大体の仕事の流れが分かって良かったです。

●卒業生読者アンケート(感想)

- ・静岡県外で就職する若者が多いため、このような雑誌で静岡で働く良さというものが広がってくれるといい。
- ・上の子はそれ(「静岡で働こう。」)を参考に就活を進めました。県外の大学に進んだので、この冊子から得る情報が大きな力となりました。ありがとうございました。(保護者の方より)
- ・自分の同級生がいたことに驚いた。身近に活躍しており感銘を受けた。
- ・まずは都内で就職し、必ず静岡へ活気と人脈を持ち帰ります！
- ・静岡市での就職を希望しているため、また読んでみたいと思った。
- ・静岡で就職しようと思っていたので、企業研究に役立つ情報が載っていて、参考になりました。

「静岡で働こう。2022」掲載料について

昨今の物価高により、制作会社へのヒアリングにて1割以上の増額が見込まれるため、掲載料を50千円から60千円に増額させていただく事となりました。

掲載企業様にはご負担をおかけいたしますが、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。